報告書

No1　　撮影：水田

令和5年度第3回滋賀会定例研修会

日時・場所：2023年8月27日（日）竜王町鏡山山麓

小西（講師）、高橋、高田、水田、高森（一般）、冨田（一般）平田（記録）

No2

タイワンタケクマバチ

No3　　撮影：水田

オオフタバムグラ

No4

キダチコマツナギ

種子散布型は自力散布。豆果は、茶褐色に熟すと果皮がねじれて種子をはじき飛ばす。

No5

ウィーピングラブグラス

法面緑化に使用される。牧草。

No6

ガガイモ

普通、花びらが白いのはイケマで、ガガイモはピンク色

ただし、写真のものは白色の強いガガイモ。

No7

ヒメイワダレソウ

グランドカバーに使用される。花の期間が長い。

No8

マルバハッカ

別名　アップルミント

No9

ヤブツバキ

実が大きく赤いのでリンゴツバキ（品種）とも。

No10

ナツズイセン

実が大きく赤いのでリンゴツバキ（品種）とも。

No11　　撮影：水田

アイナエ

No12

イガクサ

No13

コケオトギリ

茎が四角

No14

ミミカキグサ

花が黄色（ホサキノミミカキグサは、花は紫色）

No15

イヌノハナヒゲ

No16 撮影：水田

マネキシンジュガヤ

No17

トウカイコモウセンゴケ

No18 撮影：水田

クロミノニシゴリ

実は黒く熟す。同じハイノキ属のタンナサワフタギは黒、サワフタギは青く熟す。

No19	No20
ヤチスギラン	ヒレタゴボウ
	別名アメリカミズキンバイ
No21	No22
マツカサススキ	イトイヌノヒゲ
No23	No24
アキノウナギツカミ	カキラン（実）

No25	No26
ガンクビソウ	サギソウ
No27	No28
ヘビノボラズ（実）	ムラサキミミカキグサ
No29	No30　撮影：高田
サトヤマハリスゲ	サワシロギク

No３１　　撮影：高田

キキョウ

No32

キキョウ

No33

ズミ

別名　ミツバカイドウ

No34

サワトウガラシ

No35

アオハダ（実）

No36　　撮影：水田

キイトトンボ

産卵

No37　　撮影：水田

ニシキリギリス♀

No38

オニヤンマ

シオカラトンボ（？）を捕獲。

No39

アエンボ

コバノミツバツツジをこのあたりではこう呼ぶ。

No40

集合写真